



2012 語り部交流会 inあきた

農業農村から学ぶ自然との『共生』の精神 こころ



日時：平成24年10月20日（土）13：00～16：15
会場：にかほ市総合福祉交流センター

主催：秋田県
共催：あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議
協力：平野啓子（「語り部交流会」企画・開催指導）
後援：農林水産省東北農政局、にかほ市、にかほ市教育委員会
秋田県土地改良事業団体連合会

プログラム

1. あいさつ 13:00~13:10

秋田県農林水産部 次長 難波 和聡
あきた食料・環境・ふるさとを考える地球人会議 会長 山上 信子
農林水産省農村振興局 次長 林田 直樹

2. 講演 13:10~13:45

山紫水明と文化の郷鳥海 ～自然との共生の精神^{こころ}＝畏敬と感謝～
秋田県山本地域振興局長 菅原 徳蔵

3. 語り 13:45~14:30

「語り」を通して知る自然との『共生』の精神^{こころ}
語り部・かたりすと 平野 啓子
・「おくのほそ道」の語り
・平沢小学校児童との「齋藤宇一郎翁の紙芝居」の朗読

//// //// //// //// //// (休憩) //// //// //// //// //// 14:30~14:40

4. 語りフォーラム 14:40~15:40

農業農村から学ぶ自然との『共生』の精神^{こころ}
コーディネーター：平野 啓子
パネラー：横山 忠長（にかほ市長）
吉川 栄一（鳥海山小滝舞楽保存会会長）
菅原 徳蔵
オブザーバー：林田 直樹

5. 地域伝統文化の鑑賞 15:40~16:15

鳥海山小滝番楽

プロフィール

平野 啓子 (ひらの けいこ)

- 語り部・かたりすと
- 大阪芸術大学教授、武蔵野大学非常勤講師
- 元「NHKニュースおはよう日本」のキャスター、大河ドラマ「毛利元就」、「義経」、教育テレビ「NHK短歌」、「おはなしのくに」などの語りを務める。
- 農林水産省等官民連携の「オーライ！ニッポン会議」副代表
- 平成23年11月19日に秋田県美郷町で開催された「2011語り部交流会inあきた」に講師、コーディネーターとして参加。その後、全国各地で「語り部交流会」の企画・開催を指導、協力。



横山 忠長 (よこやま ただなが)

- にかほ市長
- 秋田県土地改良事業団体連合会理事
- にかほ市は、鳥海山麓に広がる豊かな自然環境と多様な伝統文化を有する地域で、象潟は、松尾芭蕉が「おくのほそ道」の旅で訪れた最北の地として知られる。

吉川 栄一 (きっかわ えいいち)

- 鳥海山小滝舞楽保存会会長
- 前にかほ土地改良区事務局長
- 地域伝統文化の継承のため、「鳥海山小滝舞楽保存会」を組織し、その会長として保存・伝承に尽力。

菅原 徳蔵 (すがわら とくぞう)

- 秋田県山本地域振興局長
- 県内の農村の歴史や風土、偉人、食、祭り、伝統行事等について幅広く紹介するホームページ「美しき水の郷あきた」を平成12年に、県ホームページ上に立ち上げた。
- 「2011語り部交流会inあきた」において講師を務める。

コンセプト

鳥海山麓一帯における、農地や疏水、農村風景や農村文化に着目し、日本初の温水路である『上郷温水路群』、秋田県農業の一大変革とされる「乾田馬耕」の導入と「耕地整理」に大きな功績を残した『齋藤宇一郎翁』の足跡、江戸時代の俳人「松尾芭蕉」が「おくのほそ道」の旅の最北の地として訪れ、その景観美を讃えた『象潟九十九島』、さらには何百年もの間継承され続けてきた『農村伝統文化』などを、「語り」を通して見つめ直すことにより、農村に宿り続ける「自然との共生の精神」を再確認する。

そして、その精神を現在の様々な取組に活かしていくことで、地域活力の向上や秋田の農村振興、東北農業の再生につなげていくことができないかを考える。

「2012語り部交流会inあきた」のコンセプト

